

科目名	English Writing & Speaking			担当教員	キーリー/アーノルド (窓口教員：宇野 光範)		
学年	3	学期	通年	科目番号	09107	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	履修条件	必履修		
学習目標	<p>カナダ人講師の指導の下、下記の英作文・会話の能力を身につける。</p> <p>Writing:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文法的に正しく、自然な文が書ける。</li> <li>2. 日常生活に必要な表現を身につけ、流れよくまとまりのある文章が書ける。</li> </ol> <p>Speaking:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英語圏の国で生活していけるコミュニケーション能力の礎を身につける。</li> <li>2. 英語の標準的な発音、リズム、イントネーション、表現法などを学ぶとともに。教材として提示される異文化に触れることで国際的視野を身につける。</li> </ol>						
進め方	<p>クラスを20名ずつの2グループに分け、出席番号前半は前期 Writing, 後期 Speaking, 出席番号後半は前期 Speaking, 後期 Writing を受講する。クラスは原則として、教員も学生も英語のみを使って授業を進める。(「学習内容」はクラス前半のもの。クラス後半の者は前期後期が逆になる。) Writing は基礎的な文法項目別に短文を中心に作文の練習を行う。板書や提出物で添削を行うこともある。Speaking クラスではペアワーク、グループワークにより、教科書のタスクをこなしていくことで英語によるコミュニケーション能力がつくように計画する。</p>						
学習内容	学習項目(時間数)			合格判定水準			
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Boost! Unit6 Articles(2)</li> <li>2. B! Unit5 Adjectives and Adverbs(2)</li> <li>3. B! Unit1, 2. 9. 10 Verbs (5)</li> <li>4. Magic Hat Part1 Subject verbs Agreement (3)</li> <li>5. MH Appendix Capitalization and Spelling Rules (2)</li> </ol>			冠詞、形容詞、副詞、動詞、主語と動詞の一致について学び、それぞれの学習項目ごとに、基礎的な文法事項を正しく理解し、文章に書くことができる。			
	[前期中間試験](1)						
	<ol style="list-style-type: none"> <li>6. B! Unit12 Preposition(2)</li> <li>7. B! Unit8 Determiners(2)</li> <li>8. B! Unit3 Pronouns(2)</li> <li>9. MH Part2 Expressing Gratitude(2)</li> <li>10. MH Technique Comparatives and Superlatives(2)</li> <li>11. MH Part3 Some/any(2)</li> <li>12. Review(2)</li> </ol>			前置詞、代名詞、比較級について学び、学習項目ごとに、基礎的な文法事項を正しく理解し、文章に書くことができる。			
	前期末試験(1)						
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Unit 1 I was thinking of asking Kate out. (3)</li> <li>2. Unit 2 How many will, and how many won't? (4)</li> <li>3. Unit 3 It's the softest leather in the world. (4)</li> <li>4. Unit 4 I haven't seen you for days. (3)</li> </ol>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・招待したりされたりするときの表現を学ぶ。</li> <li>・未来について話をしたり頼み事をする表現を学ぶ。</li> <li>・ものごとを比較するときの会話表現を身につける。</li> <li>・買い物をするときの会話表現を身につける。</li> </ul>			
	[後期中間試験]						
	<ol style="list-style-type: none"> <li>5. Unit 5 What do you think I should do? (4)</li> <li>6. Review, Self Test and Extra Practice (2)</li> <li>7. Unit 16 Aren't you Dick's brother-in-law? (4)</li> <li>8. Unit 17 We'd better find a gas station - fast! (4)</li> </ol>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気についての表現を学ぶ。</li> <li>・同情したり、アドバイスをするときの表現を学ぶ。</li> <li>・既習事項の復習をして、技能を定着させる。</li> </ul>			
後期末試験							
評価方法	<p>半期ずつの英作文・英会話をそれぞれ 50%として総合評価する。Writing は定期試験を 60%、授業取り組み状況(小テスト、提出物等)を 40%として評価する。英会話は定期試験を 50%、授業中の課題、活動への取り組み(小テスト、提出物を含む)として評価する。</p>						
学習・教育目標との関係	(D) 論理的なコミュニケーション能力(コミュニケーション)						
関連科目	English II (2年) → English W & S (3年) → English IV (4年)						
教材	Writing: Boost! Grammar① (Pearson Longman), Magic Hat Writing (教育出版) Listening: True Colors 2 (Longman)						
備考							